

株式会社東郷

鹿児島県鹿児島市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

温度環境に順応する地下式工場による品質管理設計～サービスまで生産活動全体の最適化による短納期、低コスト化を実現

- 旺盛なニーズに対応するため、プロジェクトチームにより生産活動全体を最適化し高品質、短納期を実現
- 人手不足などに対応して、女性技術者や外国人を積極的に雇用するとともに活躍の場を提供
- 小学校跡地を利用して新工場を建設。地元産業の高度化、雇用の創出・維持に貢献

企業基本情報

所在地	鹿児島県鹿児島市川田町 2194
電話 / FAX	099-298-8050 / 099-298-7942
U R L	http://www.togo-japan.co.jp/
代表者	代表取締役 東 成生
設立	1985 年
資本金	9,000 万円
従業員数	81 人



会社概要

超精密の金型メーカーとして、1985 年鹿児島市で創業。通信機器や自動車に使われる「モーターコア金型」や半導体パッケージの内部の配線に使われる薄板金属の「IC リードフレーム金型」、「コネクター金型」を製造・販売している。

生産活動全体の最適化に取り組み、品質の高い製品、工程の短縮、低コストを実現し、国内外問わず各種業界の多様なニーズに対応している。



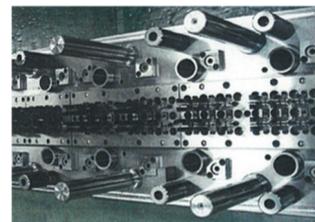
会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ プロジェクトチームを立ち上げ短納期を実現

労働環境を随時見直すとともに、昨今の旺盛なニーズに対応すべくプロジェクトチームを立ち上げ、4M（人・材料・機械・方法）を活用し、生産管理の 3 要素である QCD（品質・原価・数量、納期）の視点から、生産活動全体の最適化に積極的に取り組み、そうした中からファインバブル冷却で更なる切削時間の短縮が実現するなど創意工夫が常に行われている。

また、全員参加経営を目標に社員へ業務改善提案を積極的に提出することを求め、現場の声を取り入れた改善活動を実施している。



超精密順送プレス金型

▶▶▶ 女性技術者の育成と戦略的な外国人労働者の活用

人手不足解消などのため、女性や外国人を積極的に採用し、技術者として育成に注力した結果、現在、従業員全体の 23% が女性社員で、そのうち技術者は 74% となっている。その割合は今後更に高くなる予定。また、ASEAN 諸国の拠点工場があるタイにおいて地元採用した女性技術者を、日本で高度な技術や品質管理などを習得させ、帰国後指導者として重用し、技術者はもとより営業活動などでも活躍している。



活躍している女性達

▶▶▶ 時代の流れを読み、尽きない技術向上への意欲

トップダウン経営として自ら積極的に顧客訪問をし、技術等で困っている点を聞き出し、提案を行いながら顧客と一緒に考え、試作開発から受注に繋げている。ISO9001 及びエコアクション 21 を取得し、グローバルな視点から社会貢献に努め、地域経済への貢献も理念として掲げている。

またこれまでの技術を最大に生かしながら合わせて量産にも着手するため、昨年閉校された小学校を譲り受け、一部改修を行い量産工場として生まれ変わらせ、多数の採用を行っている。



新工場立地協定